

# GPSアンテナの取り付けかた

## 取り付ける前に

設置面の汚れ（ごみ、油など）をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。  
気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。

## 車外に取り付ける（推奨）

ルーフの平らな面に取り付けてください。



ルーフキャリアの近く、またはトランクリッドなどに取り付けると、GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。

## お願い

GPSアンテナに塗料やワックスを塗らないでください。また、雪などが積もった場合は取り除いてください。GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。洗車などのときは、必ずGPSアンテナを取りはずしてください。取りはずすときは、コードを引っ張らないでください。故障や傷つきの原因になります。

トランクに雨水が入らないようにコードを引き回す。  
トランクリッド開閉時に、コードに無理な力が加わらないよう、ゆとりを持たせてください。

15 コードクランパー  
コードの要所を固定する。  
(ゴムパッキンより低い位置に貼る)

GPSアンテナのコード

12 防水ゴム(裏面)

トランクのゴムパッキンにあたるように貼り付ける。

## ダッシュボードやリアトレイの上に取り付ける場合は

中央部のガラス付近に水平に取り付けてください。



コードをドライバーなど先のとがったもので押しつけないでください。コードが傷つき故障の原因になります。

15 コードクランパー  
要所を固定する。

1 GPSアンテナ

18 金属シート  
裏紙をはがす

20 cm以上

## お知らせ

車内にGPSアンテナを取り付けると、受信しにくくなり、電波状態によっては自車位置を誤って表示することがあります。受信状態が良くない場合は、車外に取り付けてください。

車体の形状や電波を通さない一部のウィンドウガラスにより、電波がさえぎられることがあります。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」(ナビ編)に相談してください。

## お願い

金属シートは、  
・必ず、付属の金属シートを使用してください。  
・折り曲げたり、切って小さくしないでください。

あまったアンテナコードをまとめるときは、ナビゲーション本体から30 cm以上離してください。

GPSアンテナに時計や磁気カードを近づけないでください。故障したり、使えなくなる場合があります。

# オンダッシュモニターの取り付けかた

## 取り付ける前に

オンダッシュモニターをスタンドに仮止めし、取り付ける位置を確認してください。  
貼りなおすと粘着力が弱くなります。

付属のダッシュボード用クリーナーで設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。  
気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。

## 取付位置について

指定のスタンドを使用し、はずれたり落下しないように、しっかり取り付けて安定させてください。  
下記のような場所には絶対に取り付けしないでください。落下する原因になります。

貼付面全体が密着しないような強い曲面

不安定な場所

約30°以上傾いた場所(推奨15°以下)

垂直な面

スタンドの破損に至る場合もあります。

## 3 オンダッシュモニターとスタンドカバーを取り付ける。

23 オンダッシュモニター

モニターのみぞを挿し込む。

しっかりと締める

27 スタンドカバー  
裏紙をはがす

かぶせて貼り付ける

## 4 向きと角度を調整する。

角度調整ねじゆるめると、向きと角度を調整できます。

調整後、しっかりと締める

## 5 コードを引き回す。

コードクランパーで要所を固定しながら、コードを引き回してください。  
オンダッシュモニターがダッシュボードに近接する場合は、クッション材を貼り付けて安定させてください。  
振動でノイズが発生する原因になります。

- 取付例 -

28 クッション材

29 クッション材

32 コードクランパー

## 1 スタンドからシューを取りはずす。

シュー

スタンドのレバーを押しながらシューを取りはずす

25 スタンド

## 2 スタンドをダッシュボードの平らな面に取り付ける。

26 スタンド固定ねじ (3×12 mm) (4~5カ所)

安全のため、必ず固定してください。ダッシュボードに穴が開きます。

ダッシュボードに合わせて形状をなじませ、確実に密着するように、強く押し付ける。

裏紙をはがす